やる気は育つ、でしょうか

知り合いの心理士さんから伺った話です。

年長さんで来年は小学生になるというのに、幼稚園での朝の支度ができない男の子がいました。たいした作業ではありません。
帽子やリュックなどの持ち物を所定の場所に置く程度です。担任の先生は見かねてその男の子のオリジナルカレンダーを作り、
全部できたらその日のシールを貼ることになったそうです。ある晩その子が寝る前にしくしく泣いていました。
母親が驚いて聞いてみると、自分も朝の支度をちゃんとしたい、ちゃんとしたいけれどできないんだよ、といって泣いていたそうです。
この子はやる気がなくてフラフラするわけではないのです。
気が散りやすく集中できないだけで、やる気は十分にあります。
注意が分散しやいので、やりたくてもできないのです。
このあたりがわかりにくいですね。
1分もかからないことがなぜできないのか。
幸いこの男の子はオリジナルカレンダーにシールが貼られることに興味が湧き、そこに集中することができたので課題はクリアできました。
でも、もし担任の先生がカレンダーを作成せずに、口答の注意だけにとどめていたならば、いまだに朝の支度はできていなかったと思います。
やる気は確かに育ちます。本人の中で静かに。
そして本人以外の人ができることは、そのやる気をスムーズに形にできるよう工夫することではないでしょうか。

